

自己資本規制比率

【2023年9月末日現在】

株式会社SBI証券

この書面は、金融商品取引法第46条の6第3項の規定に基づき、全ての営業所に備え置き、公衆の縦覧に供するために作成したものであります。

(単位：百万円)

基本的項目	(A)	234,035
補完的項目	(B)	135,910
	その他有価証券評価差額金（評価益）等	13
	金融商品取引責任準備金等	13,256
	一般貸倒引当金	141
	長期劣後債務	-
	短期劣後債務	122,500
控除資産	(C)	100,526
固定化されていない自己資本	(A) + (B) - (C)	(D) 269,419
リスク相当額	(F) - (G)	(E) 86,131
	市場リスク相当額	5,528
	取引先リスク相当額	56,885
	基礎的リスク相当額	23,716
	控除前リスク相当額	(F) 86,131
	暗号資産等による控除額	(G) -
自己資本規制比率	(D) / (E) × 100 (%)	312.8%

補完的項目として算入される短期劣後債務は下表の通りです。

劣後債務の種類	金額	契約日	弁済期日
劣後特約付借入金	48,000百万円	2021年6月28日	2024年6月28日
劣後特約付借入金	74,500百万円	2022年8月15日	2025年8月18日

(ご参考) 自己資本規制比率の推移

2022年9月末	301.3%
2022年12月末	345.9%
2023年3月末	302.0%
2023年6月末	332.7%

※純資産額規制比率の公衆縦覧は、商品先物取引法施行規則第100条の2第3項により、金融商品取引法に基づく自己資本規制比率の縦覧で代替しております。